

第2期アクションプラン（県南圏域地域振興プラン）の概要

1 基本的考え方

令和7年度は「いわて県民計画（2019～2028）」第2期アクションプラン（令和5年度～令和8年度）の3年目となる。

アクションプランのうち、地域振興プランは、各広域振興圏において重点的・優先的に取り組む施策やその具体的な推進方針を示しており、プランの推進に当たっては、政策推進プランに掲げる10の政策分野や、復興推進プランの施策等と連携を図りながら、圏域の振興に取り組んでいる。

第2期地域振興プランにおいては、第2期政策推進プランに人口減少対策として掲げた4つの重点事項に関連した具体的な施策を盛り込み、展開を図っている。

県南広域振興局においても、重点事項を踏まえつつ、関係市町や地域協働懇談会等の地域の意見を反映させながら、目指す将来像に向かって取組を進めているところ。

2 振興施策の基本方向及び重点事項

将来像

人とのつながり、県南圏域の産業集積や農林業、多様な地域資源を生かしながら、暮らしと産業が調和し、世界に向け岩手の未来を切り拓く地域

基本方向

- I 多様な交流が生まれ、一人ひとりが生涯を通じて健やかにいきいきと暮らせる地域
- II 世界に誇れる産業の集積を進め、岩手で育った人材が地元で働き定着する地域
- III 世界遺産「平泉の文化遺産」をはじめ多彩な魅力の発信により多くの人々が訪れる地域
- IV 米・園芸・畜産や林業などの多様な経営体が収益性の高い農林業を実践する地域

重点事項

自然減・ 社会減対策

性別にかかわらず誰もが活躍できる環境づくりを進めながら、結婚・子育てなどライフステージに応じた支援や移住・定住施策を強化します。

GX

G X（グリーン・トランスフォーメーション）を推進し、カーボンニュートラルと持続可能な新しい成長を目指します。

DX

D X（デジタル・トランスフォーメーション）を推進し、デジタル社会における県民の暮らしの向上と産業振興を図ります。

安全・安心

災害や新興感染症など様々なリスクに対応できる安全・安心な地域づくりを推進します。